

平成23年度  
(平成22年度分)

# 事務事業評価票

A 一般型

No. 1012008

通常評価

## I 事業の概要

### I-1 事業の概要

事務事業名	京都環境賞	所管局部課等	環境政策局環境企画部環境管理課
ホームページアドレス	<a href="http://www.city.kyoto.jp/kankyo/envm/kankyosyo/kankyosyo_index.htm">http://www.city.kyoto.jp/kankyo/envm/kankyosyo/kankyosyo_index.htm</a>	(連絡先)	213-0930
		(評価票作成者)	環境管理課長 宇高史昭

22決算額 (千円)	23予算額 (千円)	今後の方向性	24予算額 (千円)	目標達成度評価
871	968	現状のまま継続	991	指標： 応募件数
業務運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 部分委託 <input type="checkbox"/> 部分補助等 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 全部補助等			かなり悪い   悪い   普通   良い   かなり 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100% 110% 120% H20年度 H21年度 H22年度
実施根拠 (法令, 条例, 規則, 要綱等)	京都環境賞表彰要綱			事務事業の性格 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 任意的事業 類型 11 その他
開始時期	平成 15 年度	終了(予定)時期	平成 年度	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計

事業概要	対象	(誰を, 何を) 市民 (特に, 地球温暖化の防止や循環型社会の形成を主とした環境の保全に貢献する活動を実践している個人, 団体)
	活動内容	(どのような手段で) 選考委員会を設置し, 公募・推薦のあった候補者の中から受賞者を決定し, 市長が表彰する。
	目的	(どのような状態にしたいのか) 「環境共生型都市・京都」の実現に向けた先進的・斬新的な環境保全に関する活動を行っている個人・団体を顕彰することにより, 環境に関する市民の社会意識の高揚を図り, 様々な実践活動の更なる推進を図る。

### I-2 投入量

年間経費等推移 (千円)	No.	区分	H20年度決算	H21年度決算	H22年度決算	H23年度予算	H24年度予算
	①	事業費 (千円)	690	755	871	968	991
		報償費	610	640	580	644	609
		需用費	72	103	183	210	245
		その他	8	12	58	64	87
		①' 委託料 チラシ・ポスターのデザイン			50	50	50
	②	委託料が事業費に占める割合 (①' ÷ ①) (%)			5.7%	5.2%	5.0%
	③	人件費 (24年度は見込) (千円)	5,093	5,014	3,514	4,448	4,448
		職員(課長級) (人)	0.06	0.06	0.03	0.04	0.04
		職員(課長補佐級、係長級) (人)	0.25	0.25	0.15	0.15	0.15
		職員(係員) (人)	0.20	0.20	0.20	0.30	0.30
	嘱託職員等人件費 (千円)						
④	年間経費 (①+③) (千円)	5,783	5,769	4,385	5,416	5,439	
⑤	特定財源 (市税等の一般財源以外) (千円)						
	国庫・府支出金 (千円)						
	受益者負担分(使用料, 手数料等) (千円)						
	その他( ) (千円)						
⑥	京都市年間負担経費 (④-⑤) (千円)	5,783	5,769	4,385	5,416	5,439	
⑦	受益者負担率 (受益者負担分÷④) (%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

II 評価結果

事業名 京都環境賞

II-2 業績評価 (II-1 市民と行政の役割分担評価は「通常評価」のため省略)

Table with 9 columns: A 目標達成度, 指標名, 区分, 単位, H20年度, H21年度, H22年度, H23年度, H24年度. Rows include 指標1 (応募件数) and 指標2 with target and actual values and percentages.

Table with 2 main columns: 指標の選択理由, 目標値設定の考え方. Includes analysis of target selection and goal setting for 指標1 and 指標2.

Table with 6 columns: B 効率性, No., 区分, 単位, H20年度, H21年度, H22年度. Rows show efficiency metrics like 応募件数, 年間経費, and 経費変動率.

Table with 2 main columns: C 市民参加度, D 市民満足度, E 環境保全及び環境負荷軽減の要素. Includes analysis of citizen participation, satisfaction, and environmental factors.

平成23年度の実施状況 平成23年度は、新たな取組として募集開始時期(7月～9月)に合わせて昨年度受賞者による事例発表会を開催し、応募者の増加を図った。

市会・監査・外部機関等からの指摘 平成13年5月に市会より「環境大賞」の創設を提案された。

III 今後の方向性

現状のまま継続 (今後の方向性の理由及び具体的な内容) 平成17年度からは、市民をはじめ市民団体、事業者の様々な取組を幅広い観点から表彰するため京都環境賞の大賞、特別賞を設けている。